

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成21年12月10日 (2009.12.10)

【公表番号】特表2009-515553(P2009-515553A)

【公表日】平成21年4月16日 (2009.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-015

【出願番号】特願2008-541268(P2008-541268)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/68 A

G 0 1 N 33/53 D

G 0 1 N 33/53 M

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月22日 (2009.10.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者から単離した細胞のサンプル中の核酸レベルを測定するためのプローブを含む、癌細胞または癌組織の存在を同定するためのテストキットであって、前記プローブが V E G F または V E G F R のフラグメントをコードするヌクレオチド配列であることを特徴とするテストキット。

【請求項 2】

患者から単離した細胞のサンプル中の核酸レベルを測定するためのプローブを含む、癌細胞または癌組織において化合物または治療剤の有効性をモニタするためのテストキットであって、前記プローブが V E G F または V E G F R のフラグメントをコードするヌクレオチド配列であることを特徴とするテストキット。

【請求項 3】

前記プローブが V E G F R - 2 のフラグメントをコードするヌクレオチド配列である請求項 1 または 2 のテストキット。

【請求項 4】

さらにキットを使用するため指示書と、細胞を懸濁または固定するための溶液と、検出可能なタグまたは標識と、核酸をハイブリダイゼーションへ感受性とするための溶液と、細胞を溶解するための溶液または核酸を精製するための溶液を含んでいる請求項 1 ないし 3 のいずれかのテストキット。

【請求項 5】

あるタンパクに対して特異性の抗体を含む、癌細胞または癌組織を同定するためのテストキットであって、前記抗体が V E G F または V E G F R に対して特異性の抗体であることを特徴とするテストキット。

【請求項 6】

あるタンパクに対して特異性の抗体を含む、癌組織または癌組織において化合物または治療剤の有効性をモニタするためのテストキットであって、前記抗体が V E G F または V E G F R に対して特異性の抗体であることを特徴とするテストキット。

**【請求項 7】**

前記抗体が V E G F R - 2 に対して特異性の抗体である請求項 5 または 6 のテストキット。

**【請求項 8】**

さらにキットを使用するための指示書と、細胞を懸濁または固定するための溶液と、検出可能なタグまたは標識と、ポリペプチドを抗体の結合へ感受性とするための溶液と、細胞を溶解するための溶液またはポリペプチドを精製するため溶液を含んでいる請求項 5 ないし 7 のいずれかのテストキット。